

たばこはこんなにデジジャラス 危険！

健康に悪影響！？

- たばこの煙はほぼ全臓器に害があります。
- たばこの煙には **200種類以上の有害物質** が…。
そのうち、70種類以上が**発がん物質・発がん促進物質**！
- 有害物質は喫煙者が**吸う煙【主流煙】**よりも、火の付いた方から**出る煙【副流煙】**に多い！

主流煙より危険な副流煙

タル	1.2倍
一酸化炭素	3.4倍
ニコチン	2.8倍

出典：厚生労働省「喫煙の健康影響に関する検討報告書」より

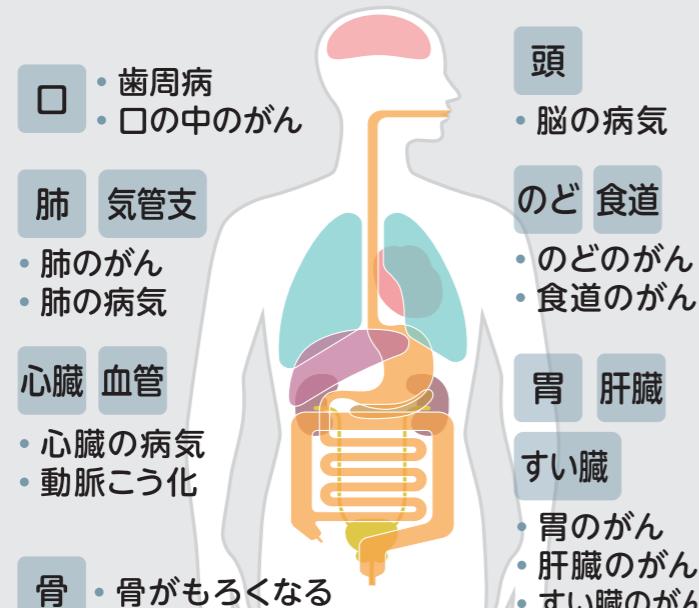


たばこの影響

吸わない人に比べた吸う人のがんや循環器病、死亡のリスク

出典：国立がん研究センター「多目的コホート研究の成果 2011年11月発行」

男性	
がん全体	1.6倍
食道	3.7倍
胃	1.7倍
大腸	1.4倍
膵臓	1.8倍
肺	4.5倍
脳卒中	1.3倍
虚血性心疾患	2.9倍
死亡	1.7倍



女性	
がん全体	1.5倍
肺	4.2倍
乳房	1.9倍
乳房(閉経前)	3.9倍
膀胱	6.5倍
脳卒中	2.0倍
虚血性心疾患	3.0倍
死亡	2.0倍

COPD(慢性閉塞性肺疾患)とは

主に慢性気管支炎と肺気腫を指します。どちらも息切れや血液中の酸素濃度の低下、呼吸困難を引き起こします。一度かかると肺の機能は、元に戻りません。喫煙が最大の原因とされています。

たばこの煙となって体に入ったニコチンは、皮膚の血流を妨害し、ビタミンCを壊します。そのため、肌の老化が5年以上早くなると言われています。また、口の中はたばこの煙の影響を直接受けるため、歯周病、歯石付着、口臭の原因にもなります。

若い人ほど吸ってはいけない！！

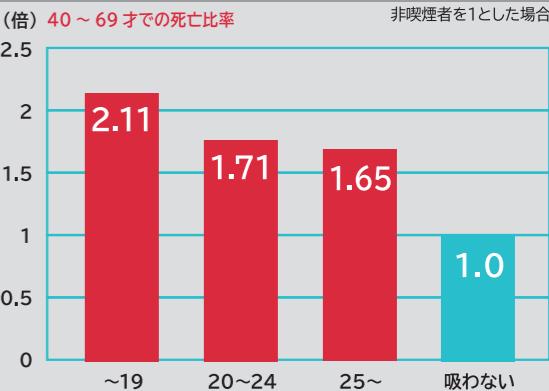
- 低年齢で喫煙を開始するほど、将来がんや心臓病にかかる危険性が高くなります。
- 大人に比べ短期間でニコチン依存症になります。

他人のたばこの煙でも健康に影響がある？

- 受動喫煙（他人のたばこの煙にさらされること）でも健康影響があります。
- お腹の中の赤ちゃんに十分な酸素や栄養がいきわたらなくなり、低体重の赤ちゃんが生まれる危険性を高めます。また、乳幼児突然死症候群（SIDS）と関係があるという報告があります。
※ SIDS：それまで元気だった乳幼児が、事故や窒息ではなく眠っている間に死亡する病気。
- 肺がんリスクが約1.3倍上昇するという研究結果もあります。

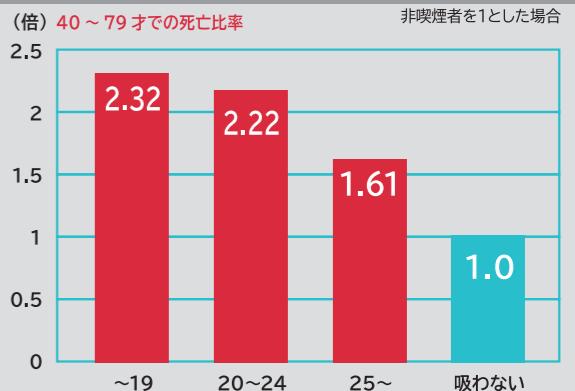
出典：国立がん研究センター 2016年8月31日報道資料より

喫煙開始年齢別にみたがんの死亡率比 男性



参考：厚生労働省「喫煙の健康影響に関する検討会報告書」Inoue et al 2004(14)

喫煙開始年齢別にみた心臓病の死亡率比 男性



参考：厚生労働省「喫煙の健康影響に関する検討会報告書」Honjo et al 2010(16)

受動喫煙からみんなの健康を守るためにのルール

ルール① お店などの入口で禁煙か喫煙可能かが分かります。

- 禁煙を選択した施設の入口付近には「禁煙」の標識があります。
- 喫煙できる施設の入口付近には、「喫煙専用室あり」などの標識があります。



20歳未満は
アルバイトしても
喫煙室には
入れないんだ

ルール② 20歳未満の人は喫煙区域に立入禁止です。

- 喫煙区域には20歳未満の人は立ち入れないというマークがあります。
- 喫煙区域には保護者が一緒の場合の未成年者も含め、20歳未満の人は立ち入れません。

施設の入り口に、このマークがあった場合、その施設には立ち入れません▶



喫煙可能場所への
20歳未満立入禁止の表示

